

平成 27 年度 陵墓関係調査報告

陵 墓 調 査 室

調査の概要

書陵部陵墓課陵墓調査室では、陵墓において保全・整備のための土木工事などを実施するに際し、「周知の遺跡」、さらには文献等に記載があることにより、遺跡の可能性がある場合、その施工の区域・箇所における遺構・遺物の有無を確認し、工法の決定に資するため、所定の手続きをふまえつつ、事前調査・立会調査を毎年実施している。

平成 27 年度においても、所轄の陵墓監区事務所や京都事務所などの関係機関、さらには地元の教育委員会とも協力し、以下の区域・箇所において調査をおこなった。その概要を以下に記すこととする。

〔事前調査〕 1 件

27 年度は、以下の 1 件において、事前調査をおこなった。

1 景行天皇山邊上陵（天理市渋谷町）整備工事予定区域における調査

畝傍監区 10～12 月実施、担当：有馬 伸・土屋隆史

報告文は後掲する。

〔立会調査〕 33 件

2 嵯峨天皇嵯峨山上陵（京都市右京区北嵯峨朝原山町）災害復旧に伴う参道整備工事に伴う調査

桃山監区 4 月～5 月実施、担当：鎌谷幸一・平尾伸也・妹尾吉紹・（応援）長谷川政明

災害復旧工事に伴い、拝所周辺の集水枡設置・暗渠排水管敷設工事箇所の掘削をおこなった。拝所周辺の掘削箇所では、表土下に地山および拝所整備による盛土が観察されたが、遺構・遺物は確認されなかった。なお、本調査は、26 年度から継続して実施したものである。

3 後深草天皇他深草北陵（京都市伏見区深草坊町）土塀改修工事に伴う調査

桃山監区 9 月～12 月実施、担当：今井隆太郎・北條朝彦

方形堂周囲を巡る土塀の改修工事に伴う排水管等の設置工事であるが、掘削箇所は陵墓の造成土にとどまっており、安楽行院や嘉祥寺に伴う遺構は確認されなかった。

4 天津日高彦火瓊瓊杵尊可愛山陵（薩摩川内市宮内町脇園）一般拝所整備工事に伴う調査

桃山監区 10 月実施、担当：金蔵憲一郎

可愛山陵西側斜面防災整備その他工事の一環として、一般拝所石積擁壁沿いに転落防止のための石柵を新規に設置した工事であるが、掘削箇所は石積擁壁構築時の埋め戻し土内にとどまった。

5 鳥羽天皇皇后璋子花園西陵（京都市右京区花園扇野町）外構柵整備その他工事に伴う調査

桃山監区 2 月実施、担当：堀井 清・高比良裕喜

花園西陵の外構柵整備に伴う擁壁とフェンス基礎の設置工事と雨水排水路を設置する工事であるが、いずれの掘削箇所においても、陵墓地整備に伴う盛土内にとどまり、遺構・遺物は確認されなかった。

6 後朱雀天皇圓乗寺陵以下三陵（京都市右京区龍安寺朱山）石積擁壁整備工事に伴う調査

桃山監区 1 月実施、担当：堀井 清・高比良裕喜

後朱雀天皇以下三陵における擁壁設置箇所の掘削に立会い、陵墓地整備前の土層を確認したが、遺構・遺物は確認されなかった。

7 明治天皇伏見桃山陵（京都市伏見区桃山町古城山）御休所附属倉庫新築工事に伴う調査

桃山監区 2～3 月実施、担当：平尾伸也・竹島大地・（応援）田端勝一

御休所附属倉庫の新築に伴い、その基礎工事箇所を掘削した。その掘削箇所において、大量の瓦片を含む黒色土層および巨石 1 個が確認されたが、周囲の土層の状況から、大正 10 年に御休所が焼失したのち

にその瓦礫を整地した層と判断した。

- 8 白河天皇皇后賢子他上醍醐陵（京都市伏見区醍醐醍醐山）見張所改修その他工事に伴う調査
桃山監区 3月実施、担当：藤井 勲・上原孝浩
見張所改修工事と一連の工事として実施された一般拝所門扉取設工事箇所の掘削に立ち会ったが、掘削箇所の土層は、拝所整備時の造成土もしくは平成10年度に実施された石積積み直し工事による埋め戻し土内にとどまり、遺構・遺物は確認されなかった。
- 9 桃山陵墓地（京都市伏見区桃山町古城山）樹木植栽工事に伴う調査
桃山監区 2～3月実施、担当：坂本博史・角野陽香・（応援）平尾伸也
植栽工事の掘削時に立ち会ったが、いずれの掘削箇所も陵墓地整備に伴う盛土内にとどまった。
- 10 後深草天皇他深草北陵（京都市伏見区深草坊町）樹木植栽工事に伴う調査
桃山監区 2～3月実施、担当：今井隆太郎
植栽工事の掘削時に立ち会ったが、いずれの掘削箇所も陵墓地整備に伴う盛土内にとどまった。
- 11 仁明天皇深草陵（京都市伏見区深草東伊達町）樹木植栽工事に伴う調査
桃山監区 2～3月実施、担当：今井隆太郎
植栽工事の掘削時に立ち会ったが、いずれの掘削箇所も陵墓地整備に伴う盛土内にとどまった。
- 12 月輪陵墓監区事務所（京都市東山区泉涌寺山内町）集水桝改修工事に伴う調査
月輪監区 5月実施、担当：玉石直裕・笹尾佳裕
掘削箇所は、既設の集水桝の設置時や道路のアスファルト舗装時の客土内にとどまっており、遺構・遺物は確認されなかった。
- 13 聖護院宮墓地（京都市左京区北白川地蔵谷町）防災工事に伴う調査
月輪監区 5月実施、担当：米谷有朋・安江竜太
掘削箇所は、表土直下が風化の進んだ岩盤となっており、遺構・遺物は確認されなかった。
- 14 聖護院宮墓地（京都市左京区北白川地蔵谷町）境界標識ほか埋設工事に伴う調査
月輪監区 10月実施、担当：米谷有朋・安江竜太
境界補助標識の埋設箇所を掘削したところ、表土の直下が風化の進んだ岩盤となっており、遺構・遺物は確認されなかった。
- 15 仁明天皇贈皇太后澤子中尾陵（京都市東山区今熊野宝蔵町）困障改修その他工事に伴う調査
月輪監区 12・2月実施、担当：玉石直裕・西村悦二
掘削した箇所の土層は、表土・近現代の盛土・地山のみであり、遺構・遺物は確認されなかった。
- 16 近衛天皇火葬塚（京都市北区紫野花ノ坊町）参道改修工事に伴う調査
月輪監区 3月実施、担当：長濱匡洋・藤山恭平
掘削した箇所の土層は、表土・近現代の盛土・地山のみであり、遺構・遺物は確認されなかった。
- 17 神武天皇畝傍山東北陵（橿原市大久保町）第一鳥居及び第二鳥居改築工事に伴う調査
畝傍監区 10～1月実施、担当：徳永真明、志賀陽太
鳥居の改築に伴い基礎部分の掘削をおこなったが、掘削箇所は前回工事の埋め戻し土内にとどまった。
- 18 綏靖天皇桃花鳥田丘上陵（橿原市四条町）鳥居改築工事に伴う立会調査
畝傍監区 1～2月実施、担当：加藤一郎・藤田 裕・南 彰治
報告文は後掲する。
- 19 天武天皇・持統天皇檜隈大内陵（高市郡明日香村大字野口）鳥居改築工事に伴う立会調査
畝傍監区 1～2月実施、担当：加藤一郎・藤田 裕・南 彰治
報告文は後掲する。
- 20 欽明天皇檜隈坂合陵（高市郡明日香村大字平田）鳥居改築工事に伴う立会調査
畝傍監区 1～2月実施、担当：加藤一郎・藤田 裕・南 彰治

報告文は後掲する。

- 21 神武天皇畝傍山東北陵（橿原市大久保町）御休所修繕工事に伴う調査
畝傍監区 2月実施、担当：横田真吾・鎌田幹史・志賀陽太
報告文は後掲する。
- 22 元明天皇奈保山東陵（奈良市奈良阪町）駐車場改修その他工事に伴う調査
畝傍監区 3月実施、担当：平木和史・荒木崇行
掘削箇所は前回工事の埋め戻し土と一部地山の掘削にとどまった。
- 23 元正天皇奈保山西陵（奈良市奈良阪町）駐車場改修その他工事に伴う調査
畝傍監区 3月実施、担当：平木和史・荒木崇行
掘削箇所は前回工事の埋め戻し土と一部地山の掘削にとどまった。
- 24 継体天皇皇后手白香皇女衾田陵（天理市中山町）見張所改修その他工事に伴う調査
畝傍監区 2～3月実施、担当：平木和史・荒木崇行・三井朋宏
掘削箇所は前回工事の埋め戻し土と一部地山の掘削にとどまった。
- 25 応神天皇皇子大山守命那羅山墓（奈良市法蓮町）見張所改修その他工事に伴う調査
畝傍監区 2～3月実施、担当：平木和史・荒木崇行・三井朋宏
掘削箇所は前回工事の埋め戻し土と一部地山の掘削にとどまった。
- 26 履中天皇百舌鳥耳原南陵（堺市西区石津ヶ丘町）外構柵取設工事に伴う調査
古市監区 9月実施、担当：寺本公通・安岡徹悦
外構柵取設のために深さ0.6mほどを掘削したところ、地表下0.2m付近からは地山と考えられる土層が確認されたものの、遺構・遺物は確認されなかった。
- 27 東百舌鳥陵墓参考地（堺市北区百舌鳥西之町）前方部側墳塋護岸整備工事に伴う調査
古市監区 10～3月実施、担当：寺本公通・安岡徹悦
工事は掘削をしなかったが、墳丘から転落した埴輪の有無を確認した。しかしながら遺物は一切採取されなかった。
- 28 藤井寺陵墓参考地（藤井寺市津堂）外構柵改修工事に伴う調査
古市監区 11～1月実施、担当：須藤周太・北田雄三
工事は掘削をしなかったが、墳丘から転落した埴輪の有無を確認した。しかしながら遺物は一切採取されなかった。
- 29 仲哀天皇恵我長野西陵（藤井寺市藤井寺）転落防止柵取設工事および入水口改修工事に伴う調査
古市監区 1月実施、担当：須藤周太・北田雄三
転落防止柵取設のため、深さ約1.0mほど掘削したが、遺構・遺物は出土しなかった。また、入水口改修に伴う掘削は僅かであり、遺構・遺物は確認されなかった。
- 30 仁徳天皇百舌鳥耳原中陵（堺市堺区大仙町）第三堤東側土留柵取設工事に伴う調査
古市監区 1月実施、担当：寺本公通・安岡徹悦
本工事は崩落が拡がらないように土留め柵を設けたものであり、掘削は一切おこなっていない。また、遺物も出土しなかった。
- 31 仁徳天皇百舌鳥耳原中陵飛地と号（堺市堺区東永山園）境界標識埋設替工事に伴う調査
古市監区 2月実施、担当：寺本公通・安岡徹悦
飛地と号の境界標石のうち3本を埋設替えることとなり、その掘削に立ち会った。そのうち境界標石1号の掘削により埴輪片10点が出土した。出土した土層は墳丘盛土に由来する堆積土ではあるが、埴輪はいずれも小片であり原位置を保つものではない。これ以外の掘削では、遺物・遺構は確認されなかった。
- 32 東百舌鳥陵墓参考地（堺市北区百舌鳥西之町）境界標識埋設替工事に伴う調査
古市監区 2月実施、担当：寺本公通・安岡徹悦・宮田一弘・玉野裕弥

同参考地の境界標石 14 号の埋設替えに伴い掘削をおこなったが、遺構・遺物は確認されなかった。

33 仲哀天皇恵我長野西陵（藤井寺市藤井寺）余水吐下部漏水防止工事に伴う調査

古市監区 3月実施、担当：須藤周太・北田雄三

漏水防止工事のため掘削をおこなったが、掘削箇所は濠内堆積土のみであり、遺構・遺物は確認されなかった。

34 履中天皇百舌鳥耳原南陵飛地い号（堺市堺区南陵町）外構柵整備その他工事に伴う調査

古市監区 3月実施、担当：横田真吾・寺本公通・安岡徹悦・宮田一弘・玉野裕弥

報告文は後掲する。

〔墳丘外形調査〕 1件

35 宇多天皇中宮温子他宇治陵 23号地（宇治市木幡）

桃山監区 6月実施、担当：加藤一郎・土屋隆史

宇治陵のうち 23号地を昨年に引き続き、現況測量調査を（縮尺 1/100、25cm等高線）実施した。今年度は 3,975㎡の測量をおこない、昨年度と併せて 7,275㎡を測量したこととなる。この報告は来年度以降におこなう予定である。

36 光明天皇他大光明寺陵（京都市伏見区桃山町）

桃山監区 1～2月実施、担当：清喜裕二・横田真吾

大光明寺陵の南側斜面地部分について、現況測量調査（縮尺 1/100、25cm等高線）を実施した。今年度は測量予定範囲 5,150㎡のうち、3,530㎡の測量を実施した。平成 28年度において残りの範囲の測量を実施したので、その報告は来年度以降におこなう予定である。

平成 27年度には上記調査以外に、以下のような調査も実施した。

〔所蔵出土品関係資料調査〕 3件

書陵部で所蔵している出土品に関する調査を、所蔵者の協力を得て以下の 6機関において実施した。

37 岬の歴史館（泉南郡岬町孝子）・和歌山市教育委員会西庄収蔵庫（和歌山市西庄）・和歌山市立博物館（和歌山市湊本町）

12月実施、担当：加藤一郎

26年度に事前調査をおこなった宇度墓出土埴輪との比較研究のため、上記博物館、遺物収蔵庫において埴輪に関する資料を閲覧、写真撮影した。

38 公益財団法人和歌山県文化財センター（和歌山市岩橋）・和歌山県立紀伊風土記の丘（和歌山市岩橋）・和歌山市立博物館（和歌山市湊本町）・関西大学考古学研究室（吹田市山手町）

9・3月実施、担当：横田真吾

26年度に事前調査をおこなった宇度墓出土須恵器等との比較研究のため、上記センター、博物館、大学において須恵器等に関する資料を閲覧、写真撮影した。

39 関西大学考古学研究室（吹田市山手町）

2月実施、担当：清喜裕二

宇和奈辺古墳群出土土器の実測、拓本、写真撮影をおこなった。

〔関係文献調査〕 2件

40 奈良県立図書館情報館（奈良市大安寺西）

2月実施、担当：清喜裕二

宇和奈辺陵墓参考地旧陪塚ろ号関係の公文書の探索をおこなった。しかし直接的な文書は発見されなかった。

41 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所（奈良市二条町）

3月実施、担当：有馬 伸

昭和 46年に実施した佐紀部事務所建て替えに伴う調査の記録を確認した。

（徳田誠志）